

テーマ 摂食嚥下指導歯科医師養成講座

申請者 一般社団法人 福島県歯科医師会

会長 金子 振

福島県福島市仲間町6番6号

TEL 024-523-3266

助成対象年度 2013年度前期

提出年月日 平成26年7月28日

摂食嚥下指導歯科医師養成研修会

1、始めに

我々歯科医師が患者に望むことは、健康な口腔状態を維持し「話す」、「噛む」、「味わう」、「飲み込む」という機能等を維持して頂くことである。現在「8020運動」等、歯科医師会の啓発活動により歯科口腔保健活動は一定の成果を上げているといえる。しかし近年摂食嚥下困難者の存在が新たにクローズアップされてきている。脳機能障害等の後遺症で、また高齢により口腔機能の低下により摂食嚥下機能に障害を持つ方が増加している。残念なことに多くの歯科医は公教育の場でこの摂食嚥下困難者に対する治療、対応を学ぶ機会が与えられず卒後、研修会で学ぶのみであった。現在では、「よく噛んで食べること」が全身の健康状態と密接な関わりがあることはよく知られるようになってきている。

在宅の患者が増加している今、訪問歯科診療の質の向上のためにも、口腔機能向上のためにも、患者のQOLを向上するためにも摂食嚥下困難者への理解、治療は我々歯科医には急務と考える。また、このことが歯科と医科、他業種との医療連携にも大変重要なことと考える。

福島県歯科医師会は上記のことを鑑み、摂食嚥下指導歯科医師を養成したいと考えた。

2、目的

- ① 6名の摂食嚥下指導歯科医師を養成する。
- ② 研修育成後の6名が地域の摂食嚥下困難者の治療、訓練に対し中心的役割を務め、研修会受講後地域歯科医師会において摂食嚥下の研修会等を開催し、地域のレベルの向上を図る。
- ③ 各地域における摂食嚥下困難者のQOLの向上を図る。

福島県は面積も大きく地域、文化圏で12の地域歯科医師会が存在する。地域歯科医師会の会員数、地域規模を考慮して6名とした。人選は②のためある程度の期間地域でリーダーシップを取れ、訪問歯科診療を積極的に行っている会員ということで地域に一任した。

3、研修内容

1回目は内視鏡を使用した診断と訓練方法（歯科医師）、2回目は内視鏡を使用しない診断と訓練方法（医師）、3回目はX線造影法を使用した診断と訓練方法（医師）、4回目は言語聴覚士による訓練の実際、5回目は脳卒中等による麻痺部位と後遺症及び障害の関係とした。

4、考察

今回の指導歯科医師養成研修会により参加した歯科医師の知識、技術は確実に向上しており、日常の診療に反映されている。又もう一つの目的である地域でのレベルアップについても、養成研修会終了2か月後には、同様の研修会を計画、実行に移した地域もある。大変心強い限りである。今回の摂食嚥下指導歯科医師養成研修会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成による。

第1回・第2回

摂食嚥下指導歯科医師養成研修会日程

日 時 平成25年11月30日(土) 午後2時
場 所 福島市仲間町6-6 電話 024-523-3266
「福島県歯科医師会館」
主 催 一般社団法人 福島県歯科医師会

1. 開 会 (14:00)

2. あいさつ

3. 趣旨説明

4. 研 修

<第1回> (14:10~15:40)

「日常臨床における診断及び訓練方法

大原総合病院 副院長兼耳鼻咽喉科主任部長

鹿野真人氏

<第2回> (15:45~17:15)

「内視鏡を使った診断と訓練方法」

きらり健康生活協同組合 上松川診療所 歯科口腔外科

原 純一氏

5. 閉 会 (17:15)

※この研修会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて実施しております。

第3回・第4回

摂食嚥下指導歯科医師養成研修会日程

日 時 平成26年2月5日（水）午前9時
場 所 郡山市西ノ内2-5-20 電話 024-925-1188
「太田西ノ内病院」
主 催 一般社団法人 福島県歯科医師会
協 力 一般財団法人 太田総合病院附属 太田西ノ内病院

1. 開 会（9：00）
2. あいさつ
3. 研 修（9：15～16：30）

*別紙カリキュラムのとおり

4. 閉 会（16：30）

※この研修会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて実施しております

福島県歯科医師会 様

2014/2/5 (水)

	内 容	内 容	場 所	担当者・参加者
9:15	VF検査	嚥下透視検査の見学	本館 放射線部	高橋 博達 (RHDr.) 遠藤美智子 (NS)、ST
12:00	VE検査	嚥下内視鏡検査の見学	各病棟バッドサト	高橋 博達 (RHDr.) 遠藤美智子 (NS)、ST
VE後	嚥下ラウンド 摂食場面見学	嚥下カンファレンスにあげられた患者様のラウンド STによる摂食訓練場面の見学	病棟 病棟	高橋 博達 (RHDr.) 遠藤美智子 (NS) ST
13:30頃	嚥下食+昼休み	当院の嚥下食の説明・実食	研修センター (大)	吉成遙香 (管理栄養士)
14:30	VF・VE検査解釈		リハビリ診療室	高橋博達 (RHDr.)
15:00	嚥下カンファレンス		リハビリ診療室	リハ医師・歯科医師・看護師・ ST・管理栄養士
16:30	終了			

*検査は2例程度ずつを予定しておりますが、患者様の状態によって検査が中止となる場合もあります。
 *VE後は嚥下ラウンド(2~4名)・STによる摂食場面見学(2名ずつ2~3班)に分かれていただきたいと思います。
 *不明な点があればお問い合わせください。

第5回

摂食嚥下指導歯科医師養成研修会日程

日 時 平成26年6月21日（土）午後4時
場 所 福島市仲間町6-6 電話 024-523-3266
「福島県歯科医師会館」
主 催 一般社団法人 福島県歯科医師会

1. 開 会（16：00）

2. あいさつ

3. 研 修（16：10～17：30）

「摂食嚥下障害のリハビリアプローチ」

浜松市リハビリテーション病院

リハビリテーション科 部長 高橋博達氏

4. 閉 会（17：30）

※この研修会は、公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けて実施しております